

ケーブルテレビ整備 関連補正予算可決

12月定例会

12月定例会を11月26日から12月19日までの会期で開きました。

市長から20年度の一般会計補正予算など13議案が、議員から意見書3議案が提出され、原案通り可決しました。

また監査委員の選任に同意しました。
一般質問には13人が登壇しました。

20年度一般会計補正予算

十四山庁舎等整備工事請負費、情報通信基盤整備事業費補助金を含め、3億4、731万2、000円を追加補正するものです。

質疑(杉浦議員)

職員の給料の減額補正がされているが、19年12月議会で職員給与条例が改正され、地域手当が8%から3%に引き下げられた。

この時の市側の説明では、ラスパイレース指数（👉）を22年に向け、95に近づけたとのことだったが、その後の進捗状況は。

👉 国家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準を指数で示したものの。

答弁(人事秘書課長)

19年のラスパイレース指数は89であったが、現在給与の適正化に取り組んでおり、ラスパイレースも改善されてきている。

今後とも給与の適正化に努めたい。

質疑(安井議員)

(1) 学校給食費軽減補助金の内容と今後について。

(2) 現在、経済の状況が大変深刻であり、家計が最も厳しい時を迎え、家計の負担も物価の高騰で大変厳しい。

市の負担を引き続き続けてもらい、21年度も保護者の負担を軽減することができないものか。

答弁(教育課長)

(1) 20年4月以降の原油高に始まり、諸物価が高騰した影響で、学校給食の材料費も高騰して現在に至っている。

各現場では、給食メニューの調整・変更などで努力をしてきたが、これ以上の調整は困難な状況となっている。

学校給食材料費は、各保護者の負担で行うのが学校給食法にも記載されている。しかし、今回の諸物価高騰は年度の途中であり、今回限りの補助として補正をした。

(2) 海部地域では現在、津島市をはじめ、補助をしていない市町もある。

現在のところは今回限りということで、理解してほしい。

採決

全員賛成で可決

監査委員

任期満了に伴い、後任者の選任に同意しました。

片岡 明氏

(61歳・鯛浦町)

意見書の提出

介護保険制度の抜本的改善と介護労働者の処遇改善を求める意見書

現在、介護を必要とする人が、いつでも、どこでも、お金の心配なく十分な介護サービスを利用できる介護保障制度を確立することが求められている。
また介護を支えるヘル